



令和4年(2022年)12月10日発行

1~2...名張市総合計画 なばり新時代戦略(素案)をご紹介
3~5...3つの計画(素案)へ意見募集 6...なばりの10大ニュース
9...年末年始の市の業務 14...年末年始の医療機関

市役所業務は、年末は12月28日まで。年始は1月4日から

発行/名張市 秘書広報室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎ 0595-63-7402 FAX 0595-64-2560 ✉ pr@city.nabari.mie.jp

なばり新時代戦略(素案)

これが「目指す10年後の姿」だ!



変化をおこし 活力あふれ
みんなでつくる
大好きなまち なばり

素案より

時代の変化に対応しながら、これからは、市民自らが変化をおこすこと、挑戦することを目指します。

そうすることで、活力あふれるまちをつくり、みんなでつくるまちは、大好きなまちになっている。名張が大好きなひとたちであふれる。

そして、名張に愛着を持ち、まちの将来に主体的に関わる協力者でさらにまちに活力があふれる。10年後、そのような名張市を目指します。

名張市総合計画
なばり新時代戦略(素案)



総合計画は、名張の新時代を切り拓く道しるべ。計画に「目指す10年後の姿」が書かれています。

自ら変化をおこし、活力あふれるまちづくりへ! /

新時代へ動き始めている人の姿が

取組1

若者パワーでまちおこし! 名張学園祭

「名張学園祭」は名張地区まちづくり協議会が主催し、高校生らが企画運営するイベント。地域の人や事業者を巻き込みながら、活力あふれるまちづくりに動き出しています。



名張学園祭 森長 まなかさん(実行委員長/写真中央)
熊代 遥斗さん(写真左) 藪内 心優さん(写真右)



名張地区まちづくり協議会 副会長
伊集 基之さん(3年前に学園祭を立ち上げる)

名張学園祭をきっかけに、地域の人とつながりが深くなりました。地域の中に学生が活躍できる場があることが、名張のまちの魅力だと感じています。名張のことが大好きなので、大人になっても、名張に住み続けたい。地域のお祭りなどまちづくりに参加して、地域を盛り上げていきたいですね。

昨年よりも名張学園祭に関わる人の数も増え、まちづくりに関心を持って参加してくれている若い子たちが増えてきたんだという実感がありますね。私たちと一緒に、若い人がどんどんまちづくりに参画していくと、これからどんなまちづくりができるかなってワクワクしてきますね。



今年で3回目を迎えた名張学園祭(11月5日開催)
名張の新たなまちの賑わいを作り出しています

総合計画の素案にある「10年後の姿」とは...

「名張市総合計画 なばり新時代戦略(素案)」がまとめ、現在、「ご意見を募集しています。計画(素案)に描かれた「目指す10年後の姿」とは? 実際の取組事例をもとにご紹介します。

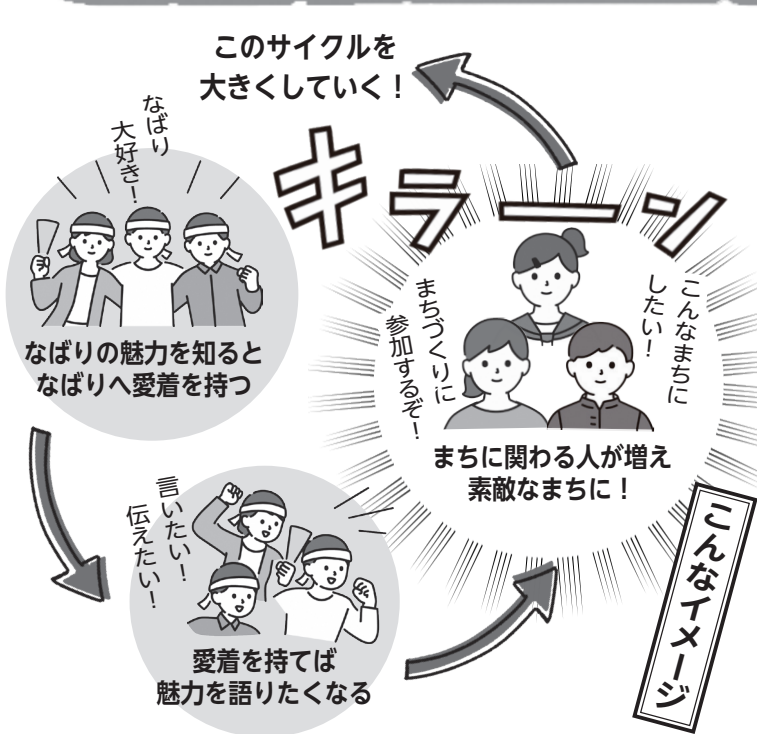
関 総合企画政策室 ☎ 63・7389

めざせ!!「新時代」

なばり新時代戦略(素案)

基本理念

これが「名張のまちづくりの考え方」だ!



語れるまち なばり

素案より

人と人のつながりが名張市の財産。まちに愛着を持つ人がつながり、コミュニケーションが活発に行われ、まちの将来に主体的に関わる人(協力者)を増やしていくことが重要です。市内外に地域の協力者を増やしながら、まちの魅力を皆で発信し、魅力ある場をたくさん作る。身近な人、周りの人、名張を知らない人たちに名張を語りたくなる。そういった人をたくさん増やせば、名張「らしさ」をかたちづくるができます。みなさんと賑わいあふれるまち、そして語れるまちなばりを目指しましょう。



素案の基本理念は「語れるまちなばり」。なばりを語れる人が増えれば、まちはどうなっていくのでしょうか。取組事例をもとに「語れるまちなばり」をご紹介します。

「新時代」のまちづくりの考え方は… 語れるまちなばり

なばりの魅力を語り、魅力ある場をつくる / 新時代へ動き始めている人の姿が

取組 2

新たな賑わいが定着「森のあきいろフェスタ」

「森のあきいろフェスタ」は、ロマンの森活用プロジェクトが主催するイベント。老朽化した「ロマンの森」を会場として平成27年から活用を始め、名張の魅力を発信する新たな場所が作り出されています。



ロマンの森活用プロジェクト
美山 莉香さん

「ロマンの森」は、子どもの頃によく来ていて思い出がたくさん詰まった場所。こんなに景色が良くて自然に囲まれた所が、使われなくなるのが悲しくて。何とかしたいと思い、春と秋の年に2回、家族で楽しめるイベントを企画しました。継続して続けてきたことで、参加者や来場者も増えてきて、名張の賑わいの一つに定着しつつあるのかなと思います。名張の新しい魅力の一つになってほしいですね。



パデルのブースを出展していた
徳山 恵利香さん フェルナンデス・アルベルトさん

スペイン発祥のスポーツ、パデル(テニスに似たラケットを使うスポーツ)を市内で教えています。パデルを目的に東京、大阪、沖縄など全国各地から名張にたくさんの人が訪れてくれます。私たちは、伊賀牛やぶどう、いちごなど、名張の「食」が大好き。だから、名張に来てくれた人には、オススメしていますね。スペインから来た人も伊賀牛をすごく喜んでくれて、「名張の食の魅力」を全国、いや全世界に発信しています!



開催当初から出店する
福西 久に子さん

名張の魅力は、なんといっても自然ですね。「森のあきいろフェスタ」は、大好きな自然の中でお店同士やお客さんなど、人とのつながりが広がる場所にもなっています。「森のあきいろフェスタ」の開催場所は、湖面と橋がきれいに見えて、すごく景色がいい所なんです。意外と市内の人でもこの場所に来たことがない人が多いので、この場所の魅力をぜひ知ってほしいなあ。

詳しくはP3~5へ

3つの計画の素案がまとまりました! 計画素案への意見を募集中

「名張市総合計画(素案)」、「名張市観光戦略(素案)」、「名張市地域公共交通計画(素案)」に対するご意見を募集しています。3~5ページで、計画素案を簡単にご紹介しています。素案に目を通していただき、あなたのご意見を聞かせてください。